**令和５年度　多摩市立多摩永山中学校　　授業改善推進プラン　　教科名**

社会

|  |  |
| --- | --- |
| **社会科における指導の重点（身に付けさせたい力）　※学習指導要領に照らし合わせて** | |
| ア　知識及び技能 | イ　思考力、判断力、表現力等 |
| 日本の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解し、その中で多摩市独自の歴史や自治の特徴を捉える。また、諸資料を効果的に扱い、主体的に情報を収集する力を身につける。 | 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会に見られる様々な課題を解決するために、主体的に考え、自分の意見を述べ、または他人の意見を理解することができる。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 生徒の学力の状況（課題） | 授業における具体的な手だて | 手だての実施時期 | 成果検証（２月） |
| 第１学年 | **・問題文やグラフ、表などの読み取りを苦手とする生徒が多くいる。ア**  **・授業中に得た知識を整理し、自分の言葉に落とし込むことができない生徒が多くいる。**  **イ** | **・各授業で問題文やグラフ、表など、インターネットやスライドを活用して情報の収集と整理する時間を設定し、読み取る際のポイントを養う。**  **・各授業の導入で本時の流れ・課題を確認し、まとめで本時の授業の課題を自分の言葉で整理し、共有する振り返りの時間を設定する。** | ・毎回の授業  ・毎回の授業 |  |
| 第２学年 | **・１年生と比較し、資料を読み取る力や自分の考えを文章にして表現する力は身についてきているが、複数の資料を関連させる表現においては対応できない生徒が多くいる。**  **ア　イ** | **各授業の導入で本時の流れ・課題を確認まとめで本時の授業の課題を自分の言葉で整理し、共有する振り返りの時間を設定する取り組みを継続する。**  **・各授業で問題文やグラフ、表など、インターネットやスライドを活用して情報の収集と整理する時間を設定し、読み取る際のポイントを養う。**  **・単元の学習をレポートにして、自分の言葉**  **でまとめる時間を設定する。** | **・毎回の授業**  **・単元末**  ・ |  |
| 第３学年 | **・授業で得られた知識はその都度活用することができるが、過去に得られた知識（主に１・2年次）を活用することができない生徒が多い。ア　イ** | **・授業の中で、過去に得られた知識を活用する場面を設け、知識の継続を意識させる。**  **・単元の最初に扱う内容の概要を説明し、単元終了後に、振り返りを行い、再度得られた知識を確認する。** | **・毎回の授業**  **・単元の最初と最後** |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等ICTの効果的な活用について** | **■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学び**  **に向かう力」の育成に向けた取組について** |
| **〇学習に必要な資料を、タブレットの特性（スクロールによる拡大）を十分に**  **活かして明示する。**  **〇授業の配信を行うことで、欠席した生徒にも十分に学習の継続や参加の**  **場を確保する。** | **１年　各授業の導入で本時の流れと課題の確認及び振り返りの実施。**  **iPadの活用により資料活用の技能の向上を図る。**  **２年　授業の導入で本時の流れと課題の確認及び振り返りの実施。これま**  **での学習内容との関連を重視する授業展開を工夫する。**  **iPadの活用により資料活用の技能の向上を図る。**  **3年 授業の開始時に目標や目当てを明示する。また、導入時にiPadを活**  **用し興味関心を引き寄せる。** |